報道資料

SoftBank Technology

2017年6月8日

2017年初夏より、農業資材の比較サービス「AGMIRU」を開始

～簡単に、農業従事者と資材業者の満足度の高いマッチングを実現～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下SBT）は、2017年初夏に、農業資材の比較が簡単に行えるマッチングサービス「AGMIRU（アグミル）」を開始します。

AGMIRUの提供開始に先立ち、現在、農業者および販売業者の利用者登録（アカウント作成）の受付を開始しています。利用者は、アカウント登録を行うことで、無料でAGMIRUを利用できます。



“農業情報×見える化”を実現する「AGMIRU」

「農林水産省まるみえアグリ」プロジェクトの一環として、AGMIRUは誕生しました。AGMIRUは、農業者と資材の販売者が双方向でコミュニケーションを図り、取り引きのマッチングを支援するサービスです。農業者は、これまで付き合いがなかった販売者からも提案を受けることが可能になり、選択の幅が大きく広がります。ます。販売者も、これまで接点がなかった農業者と容易にコンタクトできるようになり、提案の幅を広げることができます。AGMIRUで、農業者が購入したい資材の希望条件を登録すると、販売者にメールで通知が届きます。通知を受けた複数の販売者が、アフターケアや保証内容を含む提案を行うことで、農業者と販売者の最適なマッチングを実現します。

AGMIRUアカウント登録サイト：　https://entry.agmiru.com/

今後の予定

2017年の初夏を目標にサービス提供を開始します。サービス提供開始時の対象商材は、5品目（農薬、肥料、農業用機械、種苗、飼料）を予定しています。

報道関係者様向け お問い合わせ窓口	ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（皆口、吉田）
	TEL：03-6892-3063　/　Email：sbt-pr@tech.softbank.co.jp

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。